

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月6日

上場会社名 青木あすなろ建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1865 URL <http://www.aaconst.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 市木 良次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 角田 稔

TEL 03-5419-1011

四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	23,134	—	△357	—	△272	—	28	—
20年3月期第1四半期	21,882	0.4	△340	—	△399	—	△431	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	0.46	—
20年3月期第1四半期	△6.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	92,147	—	55,960	—	57.3	—	853.30	
20年3月期	97,280	—	56,745	—	55.1	—	864.62	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 52,779百万円 20年3月期 53,624百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	15.00	15.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	49,000	0.0	△450	—	△450	—	△550	—	△8.89
通期	128,000	3.0	2,200	57.6	2,100	46.8	1,900	114.0	30.72

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(2)をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他(3)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 63,600,000株 20年3月期 63,600,000株

② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 1,747,020株 20年3月期 1,579,020株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 61,881,813株 20年3月期第1四半期 63,026,292株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

1. 連結業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の高騰等による企業収益の減少や諸物価の上昇による個人消費への影響が見られるなど、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資は引き続き低調に推移し、建設資材の高騰による収益の圧迫や、景気減速懸念により民間設備投資にも慎重さが見られるなど、厳しい経営環境が続いております。

このような状況のもと、当第1四半期の連結業績は、売上高は23,134百万円、営業損失は357百万円、経常損失は272百万円とほぼ前年並みの実績となりましたが、特別利益において関係会社株式交換益を含め総額448百万円の計上があったこと等により、四半期純利益は28百万円となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業の形態として第4四半期に完成する工事の割合が大きく、業績に季節的変動要因があります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の部)

資産合計の残高は、前連結会計年度末に比べ5,133百万円減少し、92,147百万円となりました。

その主な要因は、売上債権の回収で受取手形・完成工事未収入金等が減少したことによるものであります。

(負債の部)

負債合計の残高は、前連結会計年度末に比べ4,348百万円減少し、36,187百万円となりました。

その主な要因は、支払手形・工事未払金等が減少したことによるものであります。

(純資産の部)

純資産合計の残高は、配当金の支払及び自己株式の取得により減少する一方で、その他有価証券評価差額金等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ784百万円減少の55,960百万円となりました。

なお、自己資本比率は57.3%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成20年5月16日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理の適用

(一般債権の貸倒見積高の算定方法)

当第1四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(棚卸資産の評価方法)

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(固定資産の減価償却費の算定方法)

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法)

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」(建設省令第14号)に準じて記載しております。

②「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	17,105	14,859
受取手形・完成工事未収入金等	44,826	58,316
販売用不動産	3,451	—
未成工事支出金	4,403	2,783
未収入金	4,574	4,497
繰延税金資産	924	924
その他	1,583	984
貸倒引当金	△125	△167
流動資産合計	76,744	82,197
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	1,069	1,076
機械・運搬具及び工具器具備品（純額）	350	358
船舶（純額）	970	1,057
土地	3,817	3,815
有形固定資産計	6,206	6,308
無形固定資産		
投資その他の資産	115	115
投資有価証券	4,247	3,648
長期貸付金	45	47
破産債権、更生債権等	263	266
長期未収入金	352	361
繰延税金資産	2,970	3,089
その他	2,172	2,216
貸倒引当金	△971	△971
投資その他の資産計	9,081	8,658
固定資産合計	15,403	15,082
資産合計	92,147	97,280

(単位：百万円)

当第1四半期連結会計期間末
(平成20年6月30日)

前連結会計年度末に係る
要約連結貸借対照表
(平成20年3月31日)

負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	17,958	22,728
短期借入金	860	930
1年内償還予定の社債	200	200
未払法人税等	48	216
未成工事受入金	4,943	3,961
完成工事補償引当金	183	183
工事損失引当金	123	242
賞与引当金	1,109	663
その他	2,457	2,873
流動負債合計	27,884	31,998
固定負債		
社債	150	200
長期借入金	181	211
再評価に係る繰延税金負債	371	371
退職給付引当金	7,262	7,423
船舶特別修繕引当金	47	40
その他	288	290
固定負債合計	8,302	8,536
負債合計	36,187	40,535
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,000	5,000
資本剰余金	23,766	23,766
利益剰余金	25,098	26,000
自己株式	△1,224	△1,132
株主資本合計	52,640	53,634
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	138	11
繰延ヘッジ損益	—	△20
評価・換算差額等合計	138	△9
少数株主持分	3,180	3,120
純資産合計	55,960	56,745
負債純資産合計	92,147	97,280

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	23,134
売上原価	21,941
売上総利益	1,192
販売費及び一般管理費	1,549
営業利益	△357
営業外収益	
受取利息	9
受取配当金	50
その他	40
営業外収益合計	100
営業外費用	
支払利息	8
その他	6
営業外費用合計	14
経常利益	△272
特別利益	
前期損益修正益	75
固定資産売却益	87
関係会社株式交換益	274
その他	10
特別利益合計	448
特別損失	0
税金等調整前四半期純利益	175
法人税、住民税及び事業税	54
法人税等調整額	17
法人税等合計	72
少数株主利益	74
四半期純利益	28

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成し、「建設業法施行規則」（建設省令第14号）に準じて記載しております。

（3）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（4）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約)四半期連結損益計算書

科目	前第1四半期連結累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金額(百万円)
I 売上高	21,882
II 売上原価	20,659
売上総利益	1,223
III 販売費及び一般管理費	1,564
営業利益	△ 340
IV 営業外収益	51
V 営業外費用	109
経常利益	△ 399
VI 特別利益	53
VII 特別損失	2
税金等調整前四半期純利益	△ 348
法人税、住民税及び事業税	47
法人税等調整額	-
少数株主利益	35
四半期純利益	△ 431

(2)受注高、売上高の状況

1. 連結受注高、売上高の状況

期別 項目		前第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		増 減		前連結会計年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	金額	構成比
受注高	建築	百万円 10,313	% 36.4	百万円 12,172	% 54.9	百万円 1,859	% 18.0	百万円 49,561	% 41.5
	土木	18,001	63.6	9,985	45.1	△ 8,015	△ 44.5	69,858	58.5
	計	28,314	100.0	22,157	100.0	△ 6,156	△ 21.7	119,419	100.0
	売上高	百万円 8,731	% 39.9	百万円 9,775	% 42.3	百万円 1,043	% 12.0	百万円 53,606	% 43.1
売上高	土木	13,150	60.1	13,359	57.7	208	1.6	70,691	56.9
	計	21,882	100.0	23,134	100.0	1,251	5.7	124,298	100.0

2. 個別受注高、売上高の状況

期別 項目		前第1四半期 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		当第1四半期 (自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)		増 減		前事業年度 (自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	率	金額	構成比
受注高	建築	百万円 10,313	% 48.4	百万円 12,172	% 75.3	百万円 1,859	% 18.0	百万円 49,561	% 54.9
	土木	10,992	51.6	3,991	24.7	△ 7,001	△ 63.7	40,796	45.1
	計	21,305	100.0	16,163	100.0	△ 5,141	△ 24.1	90,358	100.0
売上高	建築	百万円 8,731	% 53.1	百万円 9,775	% 54.9	百万円 1,043	% 12.0	百万円 53,606	% 56.1
	土木	7,724	46.9	8,038	45.1	314	4.1	41,877	43.9
	計	16,455	100.0	17,813	100.0	1,357	8.3	95,484	100.0